

- 問1 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
- 問2 鎌倉幕府が、朝廷の動きを監視するために京都に設置した機関を何という？
- 問3 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
- 問4 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
- 問5 鎌倉時代の将軍と御家人の間の「御恩」と「奉公」によって成り立つ結びつきを何という？
- 問6 13世紀後半、フビライ・ハンが日本へ向けて2度にわたり大規模な遠征軍を九州北部へ送った一連の戦いを何という？
- 問7 マルコ・ポーロが記した『東方見聞録』の別名を何という？
- 問8 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の命令を無視して年貢を奪い、実力行使によって抵抗した集団を何という？
- 問9 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
- 問10 二度の元寇の際、鎌倉幕府の執権として指揮をとった人物は誰？
- 問11 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 問12 元寇の際、防衛のために石築地が築かれた現在の福岡県にある湾を何という？
- 問13 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 問14 日蓮が人々の救いとなるとして唱えることを推奨した「南無妙法蓮華経」という言葉を何という？
- 問15 鎌倉時代の武士が好んだ、飾らずに自分を律する生活態度のことを何という？
- 問16 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 問17 鎌倉時代後期に時宗を開き、全国を回りながら布教活動を行った僧は誰？
- 問18 鎌倉幕府において、将軍が御家人の所領を保護・保証することを何という？
- 問19 座禅を通して修行し、自己の心を見つめることを重視する、鎌倉幕府から保護を受け武士に広まった仏教の一派を何という？
- 問20 平氏が瀬戸内海での影響力を強め、経済的な力をつけるために積極的に行った貿易を何という？
- 問21 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして起こし、幕府がこれを鎮圧した戦いを何という？
- 問22 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？

- 問1 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
- 問2 鎌倉時代に琵琶を弾きながら、平氏の栄枯盛衰を語り歩いた軍記物語を何という？
- 問3 承久の乱において、倒幕を狙って挙兵した上皇は誰？
- 問4 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
- 問5 鎌倉時代の武士の間で行われていた、子どもたちに領地を分け与える相続方法を何という？
- 問6 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
- 問7 十字軍の遠征が活発に行われた時期は、日本の歴史ではどの時代にあたる？
- 問8 承久の乱で朝廷に勝利した後、鎌倉幕府が京都の朝廷を監視するために設置した役所を何という？
- 問9 1185年に全国の荘園や公領へ地頭を置く権限を朝廷に認めさせた、鎌倉幕府の初代将軍は誰？
- 問10 鎌倉時代に書かれた文学作品『方丈記』の著者は誰？
- 問11 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 問12 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 問13 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
- 問14 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
- 問15 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 問16 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 問17 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
- 問18 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
- 問19 一遍が踊り念仏を通して信仰を広めた、浄土信仰の中心となる仏を何という？
- 問20 モンゴル帝国が中央アジアから支配下に置いた、西側の地域はどこ？
- 問21 源頼朝が御家人たちに与えた、土地の領有権を認めたり保証したりする権利を何という？
- 問22 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？

- 問1 運慶が快慶らと協力して制作した、奈良の東大寺南大門に安置されている有名な彫刻作品を何という？
- 問2 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？
- 問3 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
- 問4 鎌倉時代に書かれた文学作品『方丈記』の著者は誰？
- 問5 鎌倉時代に宋から帰国し、臨済宗を日本に伝えた僧は誰？
- 問6 鎌倉時代の武士の間で行われていた、子どもたちに領地を分け与える相続方法を何という？
- 問7 鎌倉時代に、承久の乱で朝廷側と戦い、勝利を収めた一族を何という？
- 問8 11世紀末、ローマ教皇の呼びかけで、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪還するために組織された遠征軍を何という？
- 問9 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
- 問10 1221年に、朝廷の権力を取り戻すために鎌倉幕府を倒そうと挙兵した人物は誰？
- 問11 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
- 問12 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 問13 鎌倉文化に見られる、武士の気風を反映した特徴を表現する言葉として「何々さ」とよく言われるものは？
- 問14 琵琶法師により、当時の人々に語り伝えられた鎌倉時代の軍記物語を何という？
- 問15 1232年に日本最初の武家法を制定した、鎌倉幕府の三代執権は誰？
- 問16 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
- 問17 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 問18 モンゴル帝国による日本侵攻の際に、火薬を用いた兵器が使用されたのはいつ頃？
- 問19 鎌倉時代、執権の北条泰時が制定した法律を何という？
- 問20 鎌倉幕府を倒し、1334年から天皇中心の政治を復活させようとした天皇は誰？
- 問21 鎌倉時代に臨済宗を日本に伝えた僧侶は誰？
- 問22 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？

- 問1 マルコ・ポーロが見聞をまとめて出版し、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことで知られる著書を何という？
- 問2 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？
- 問3 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 問4 源頼朝の死後、将軍を補佐して幕府の実権を握った北条氏の役職を何という？
- 問5 承久の乱の後、反乱側の貴族や武士の領地に任命された幕府の役職を何という？
- 問6 承久の乱を起こし、鎌倉幕府を倒そうと試みた上皇は誰？
- 問7 1232年に日本初の武家法である『御成敗式目』を制定した、鎌倉幕府の第3代執権は誰？
- 問8 1281年にモンゴル帝国が二度目に日本へ襲来した戦いを何という？
- 問9 鎌倉時代、元軍による侵攻の際に、従来の武士の戦法である一騎打ちを行うことで苦戦を強いられた、当時の武士階級の呼び名を何という？
- 問10 承久の乱の後に、京都で朝廷の監視や西国の統治を行う六波羅探題を設置した人物は誰？
- 問11 後鳥羽上皇が幕府の倒幕を企てたが、幕府側が勝利し、朝廷に対する幕府の優位が確立した出来事が起こったのは何年？
- 問12 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
- 問13 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？
- 問14 鎌倉時代に領地を複数の子に分けて引き継ぐ慣習を何という？
- 問15 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的な思想を何という？
- 問16 鎌倉幕府が土地管理や年貢徴収を行わせるために、各所に配置した役職を何という？
- 問17 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
- 問18 十三世紀後半、モンゴル帝国から日本へ侵攻してきた軍隊を何という？
- 問19 鴨長明が著した『方丈記』のように、作者自身の見聞や感想などを自由な形式で書いた文章のジャンルを何という？
- 問20 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
- 問21 法然が開いた浄土宗が拠点とし、教えを広めた場所はどこ？
- 問22 鎌倉時代初期に焼失したあと、源平の戦いの後に再建された奈良にある有名な寺院を何という？

- 問1 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
- 問2 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 問3 『方丈記』において、乱世の出来事を通して描かれた仏教的な思想を何という？
- 問4 日蓮が仏教の真の教えが記されていると説いた経典の名前は何という？
- 問5 鎌倉時代、将軍が御家人に対し、本領を安堵したり新領地を与えたりすることを何という？
- 問6 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 問7 東大寺南大門の金剛力士像などを制作した、鎌倉時代の有名な仏師は誰？
- 問8 13世紀にモンゴル高原を中心に勢力を拡大し、フビライ・ハンが建てた帝国を何という？
- 問9 鎌倉時代に御家人が負担した、戦いのための動員や役務を何という？
- 問10 1274年にモンゴル帝国が初めて日本を襲撃した戦いを何という？
- 問11 鴨長明が乱世における世の無常を記した、日本三大随筆の一つとされる作品を何という？
- 問12 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
- 問13 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？
- 問14 13世紀後半、モンゴル帝国による二度の襲来を受けた出来事を何という？
- 問15 1232年に日本初の武家法である『御成敗式目』を制定した、鎌倉幕府の第3代執権は誰？
- 問16 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
- 問17 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 問18 1281年にモンゴル帝国が二度目に日本へ襲来した戦いを何という？
- 問19 鎌倉時代後期に、困窮して幕府の支配に抵抗するようになったかつての幕府の味方は誰？
- 問20 鎌倉時代に広まった仏教の新しい宗派の一つで、ひたすら座る修行を行うことを重視した宗派を何という？
- 問21 鎌倉幕府が、年貢の徴収や土地の管理、治安維持のために各地に置いた役職を何という？